逃げられない! そして負けられない! だって私達には 未来を拓く責任がある!

かがや富士子が掲げる大きな目標

経済優先社会VS生活優先社会 弱肉強食VS協力・協働

彼女は「危機意識」が共有できる人です。

大人自身が世の中を見限っていませんか? 上記の文章は、私が前々回、市議会に立候補 した際のリーフレットに記載されたものです。

政府広報のCMのようですが、あまりに歪み 過ぎてしまった「社会の在り様」に、たじろい でしまって「誰かが何とかしてくれるだろう?」 「自分がやらなくても…」こんな社会的風潮に 「もう無理!」ではなく「まだ、間に合う!」 とした高柳かつみの情勢認識です。

「あきらめないで、政治を庶民の手に!」 は、かがや富士子さんの今回のリーフレット の副題となっています。

「私は、政治的にはまだ素人の域を出ていま せんが、政治の中心部にいて、その恩恵やご利 益から跳ね除けられてしまっている一般庶民の 気持ちは、誰よりも理解しているつもりです。

今、若者を中心に「政治離れの増加」と言わ れますが、私から見ると、**政治の方が勝手に** <u>私たち庶民から離れて</u>いってしまったよう に見えるんです。」と彼女は語ります。

かがやさんの危機意識は、私、高柳勝巳の基 本認識と酷似している感じがしました。



人類も地球を構成する「ほんの一部」自然に活かされ てこそ人間になれるのです?



政治を庶民の事に

裕福の追及から幸福の探求へ!

上記の文章は、私が前回、市議会に立候補し た際のリーフレットに記載されたものです。

「裕福」(経済)が「幸福」(目に見えない) を嘲笑っているかのような「現代」を問い直し ましょう!というのが、私の主張です。

「お前の夢は金で買えるのか?!」 「お金で買えない価値がある!」

そう言いながら、「やっぱりお金が第一!」 というCMで使用されているフレーズです。残 念ながらCMとしてではなく、現実味を持って 受け入れられているような社会情勢です。

一方、かがや富士子ファミリーはといえば、 いわゆる「脱サラ」をして、無農薬農業を目指 すという家族の姿勢...。理想だが簡単にはうま くいかないし、道は険しい。

でも、人間らしく慎ましく生きようとするこ とがそんなに困難な社会は、やはりどこか問題 があると思うのです。

「道徳なき商業」「労働なき富」「人間性な き科学」…そして「理念なき政治」の現代…。 もちろん経済も大切です。

でも、庶民の生活や中小企業、農林漁業の犠 牲の上に成り立たせるような偏った政策は、や はり間違っていると思います。

「世の中のみんなの安心・平和・幸福の後押 しこそが政治の役割」は2人の「共通項」です。

2013年夏期 NO43号

発行責任者 高 柳 勝 巳 〒378-0055沼田市柳町2570-11 割田アパート2号

22-6860

沼田「グリ

21」管理会社

http://www.orahoo.com/ayumu-kai/

Eメール xx.takayanagi-po@au.wakwak.com



沼田市下之町(一が昨年度

雄市長が高柳勝巳市議の質

昨年度、

右下の写真は、市内「西倉内」信号を右折 する新型ワゴンバスです。

乗車率の向上には、厳しい現実の壁が...



号目次 第 4 3

私の一般質問

P 2 ~ 5

交通政策について デマンドバスの検証 グリーンベル21 沼田都市開発

市政報告&かがや富士子と語る夕べ $P6 \sim 7$

平和憲法 TPP 原発

かがや富士子と私の共通点

P 8

(6月定例会 高柳勝巳の

交通政策について

このテーマでの質問は、H 1 6年の秋以来、何度も質問している言わば「ライフワーク」の一つ になる課題となっています。人が生活していく上で「移動手段」の差による、生活の質の差のウエ イトが大きいことは周知の通りで、何度も聞いても当然とも思えますが...。

今回は、バスの小型化路線の精査と、当局提案のセミデマンドバスが、何故「不評」だったのか ||聞いてみることにしました。

Q:現在の乗合バスの運行状況及び収支状況に ついて、まず伺います。

A:H22年度から2年間をかけて見直しを行 い、H23年4月から南郷線、岩本線、川田線 を市街地の病院等の主要施設を経由する運行経 路に変更するとともに、停留所も増やし、市内 循環型に近い運行に見直しを行いました。

H22年度と23年度での沼田市の負担の増 額は、398万3千円でした。

また、各年度ごとの利用人数の推移は、 H 2 2 年度 = 5 5 , 7 7 7 人

H23年度=48,920人(6,857人) H24年度=45,532人(3,388人) 2年間で 10,245人

【H23年度の各路線ごとの収支率】

路線名	収支率	路線名	収支率
佐山線	17.5%	南郷線	20.9%
岩本線	12.9%	川田線	10.4%
中山線	29.9%	宇楚井・原線	14.2%
迦葉山線	20.2%	奈良・秋塚線	5.1%



残念ながら運営状況は悪化!

佐山、南郷、中山、迦葉山線の比較的健闘し ている背景には、おそらく「通学・通院」とい う明確な乗車目的が存在すると考えられます。

岩本、川田、宇楚井・原、奈良・秋塚線では、 相当厳しい数値が出ています。収支率5%とい うことは、500円得るのに1万円のコストが 掛かるということを意味しています。

この4路線の近傍の方々の「気合」が足りな いのではなく、住民の希望と現実のバス路線の 「ミス・マッチ」が原因と考えられます。

目的は、やはり病院や買い物なのだろうか? それとも、外出すること自体を諦めてしまった?

セミデマンド方式=デマンド方式ではない?

Q:沼田市では、数年前に地域への説明会で、 「セミデマンド方式」を提案しましたが、これ が受け入れられずにバスの小型化による、「小 回り軌道路線」での運行となったと認識してい ます。

私自身は、この方式が「不評」というのは、 どうしても「腑に落ちない」ものを感じますの で、この方式の詳細の説明と、分析をお聞かせ ください。

A:公共交通の専門家である前橋工科大学の湯 沢教授にその分析をお願いした結果、**市街地循** <u>環バスと出発時刻固定・路線非固定によるセミ</u> **デマンド方式**の提言がありました。しかし、高 齢者の方を中心に反対が強く、定時定路線方式 を継続し、運行方法のみを見直しすることにし ました。

アンケート調査でもバス利用目的として割合 の高かった通院と買い物での利便性を向上する ため、23年度の路線見直しにより、市内の中 心部を巡回し、病院やショッピングモールを経 由する路線に変更をしています。

O:難しい説明がありましたが、利用者にして みると、どうゆう方法で乗車するかが問題です。

セミデマンドでは、バス乗車のために「電話 を掛けて」最寄りの「バス停まで行く」という ことですか?

A: そうです。

Q:それでは、電話をする分、従来より面倒に なるわけで、反対や疑問が出て当たり前ではな いですか?

A:電話のない便は減便となり、コストの削減 と収支率の向上へ貢献することになります。

O: それでは、事業の拡大再生産でなく、コス トカットによる事業規模縮小、そして廃止へと つながってしまいます。



ある日突然、軍靴の足音が聞こえて...

安倍首相の「主権回復の日式典」や維新の会 橋本代表の「従軍慰安婦発言」を聞きながら、 世界から尊敬され、「平和を希求する国日本」 が危ないと直感しました。

戦争状態では仕方がないのではなく、日本と いう国は、先の戦争を心から反省し「国家によ る戦争状態」を作らせないために「平和憲法」 を掲げて、これを目標として世界中が、武力以 外のたゆまぬ努力で平和になることを決意した のです。理想を持たない人類は、人間も所詮動 物なのだから…となり、結局弱肉強食社会を容 認して「やさしい心」奪われ、いつか来た道を 逆走することに...。

戦争できる「普通の国」ではなく、普通の暮 らしを守って欲しいのです。



自然を大切にし、持続可能で 次世代に明るい未来が欲しいだけ

自国で起きた大惨事、福島第一原発への対応 では、悲しい実態と混迷の状態が続いているの に、安倍政権のトップセールスは、「原発輸出」? 首相曰く「世界一を増やし、その中から日本 の復活を目指します!」と…。

逆に言うと、日本は今まで「弱者救済」にば かり気を配りすぎて、「強さを伸ばす姿勢」に 欠けていたとも受け止められますし、格差の再 拡大路線の復活とも受け取れます。

今、何が最優先なのか?被災地で働く人々、 生活している人々、そして避難を余儀なくされ ている人々と「思いを共有」し、苦難を乗り越 え、一刻も早く安心と希望が持てる具体策を示 し、実行を積み上げていくことだと考えます。

高柳勝巳が改めて聞いたかがや富士子の3つの課題



品質こそが日本農業の特徴ではないでしょうか?

働けど働けど…我が暮らし…

「アベノミックス」で株価が上がって投資家 は儲かり、円安で輸出関連業者も景気を取り戻 しつつある中、株にも輸出にも「縁遠い」大多 数の庶民といわれる私たちには、輸入経費の増 加による「物価高」で生活はピンチの連続。

国を超えるような大企業が、世界を股にかけ、 弱肉強食社会へ向けた「新ルール」作りがTP Pという「貿易交渉」だと考えています。

農業はもちろん、医療、国民皆保険制度など、 これまでの「日本のカタチ」を形成する重要な 基本政策を「経済や貿易」の尺度一辺倒での判

地方自治体からも懸念が表明されています。

高柳勝巳の市政報告&かがや富士子と語るタ



社会の格差と原発事故で、 自分の中の価値観が衝撃を!

大学から就職、そして首都圏での生活で感じ たことは、ズバリ「格差」。

ボランティア活動として横浜の寿町で、生活 困窮者の方々への支援活動をお手伝いした際、

「日本は豊かな国」と思っていたけれど、こん なに多くの困窮者が、この日本に現実に存在し ているなんて...。

「何か自分で、出来ることを…」と思ってい た矢先に東北大震災と福島第一原発事故が起き てしまいました。

放射能による汚染は、安全な農作物を作るこ

とも、安心して子 育てをすることも、 根本から変えられ てしまうほどの衝 撃でした。

居ても立っても いられず、「原発 止めようぐんま」 という市民運動に 参加していました。

も真はしっかりしていて、時折核心をつく鋭い 発言を聞きながら、私は彼女を勝手に**女性一** 寸法師と名付け、きっと、今の時代の「悪い 鬼」を退治してくれるに違いないと私は思いま

混迷する社会、混沌とした政治の中から、彗

星のごとく現れた一人の女性の名は「かがや富

土子」35才で3児の母。イケメンで、しかも

育メンの夫は有機農業に飛び込んだ新参者?...

こんな大変な状況下で「英断」をくだせるよ

実際は、なんと小柄できゃしゃな体型...。で

うな人だから...フランス革命の「ジャンヌ・ダ

つまり収入はピンチ?。

ルク」をイメージしていました。

した。

本当に悩み抜きました!

収入は不安定、3人の子育て真っ最中...。出 産するより大変な程悩みました。...けれど

<u>『戦争に反対できない状況なってしまっ</u> <u>てから、後悔するなら今、</u>働く一人の女性 として、子を持つ母として、自分のできること を精一杯やってみよう!それが、今を生きる世 代の責任なのだから…。』

|サプライサイド=提供・供給側vsデマンドサイド=需要・受給側| ~ 洋服だってオーダーメイドが、やっぱりしっくりくるもの! ~

ずっと以前からの私の基本的な視点には、上記のように事業を提供する側から、その 事業内容や事業展開を考えるのではなく、その事業やサービスを「受け取る・受給」す

る側から考えてみると、様々な課題が多面的に見えて、問題解決にも貢献すると思ってるのです。

バス事業者など関係者との定期協議はない?

Q:運行状況及び収支状況の庁内での検討は、 どのくらいの規模や頻度で開催されるのか。

また、バス事業者などとの「話し合い」の回 数や内容はどうなのか。

A:「全体会議」はありませんが市民部、生活 課という単位で随時、様々検討がされています。

また、事業者等との定期的な意見交換の場は ありません。

O: やや心もとない気がします。私は予てから 申し上げているように、今の利用者の希望充足 に応えるだけでなく、こうなれば「乗りたい」 こうしてもらえれば、「乗れる」という潜在的 利用希望者を常に開拓してストックしておかな ければ、事業の「先細りは明白」と主張してき ています。行政と事業者だけで話し合えば「効 率化」優先満足度でなく「減便による収益率」 へと考えが向かうのは自然の流れです。

今般、「地域公共交通の活性化及び再生に関 する法律」に基づく「法定協議会」という新た な仕組みが整備されました。地域の利用者も参 加させる形での協議会への考えは?

A:良い方向での考え方だと思います。

時間が経ち過ぎると社会の情勢も 大きく変化してしまいます。

O:通院対応として病院では、送迎も珍しくな いサービスになってきていますし、買い物代行 や地域への移動販売などの事業も現れてきてい る情勢下にあって、市長は今後ここへどう対応 し、どう進めていくお考えなのか伺います。

A:市内の中心部を巡回し、病院やショッピン グモールを経由する路線に変更をし、従来に比 べ買い物や通院などの利便性が高まったと認識

しています。



ンド方式を提 案して9年の 月日が経過す るうちに、右



移動販売車のイメージ写真です。

の写真のような「出張販売」も病院の送迎も実 施されるようなことになってきています。

こうした状況下でも「必要」とされる移動方 法とは?常に検討し続けます。



左の新聞記事は、朝日新聞 の切り抜きです。

地域の自治会が「自主運営」 する「のりあいバス」が、い くつかの自治体で始まってい ます。

このシステムは道路運送法 上の登録や許可が必要なく、 ボランティアによる「無償運 送」は良いアイデアだし、す ごいと思いますが、リーダー 格の人が抜けた時が心配です。

いずれにしても、住民の移 動手段の確保は重要です。

『6月定例会 高柳勝巳の

概要「グリーンベル21について」

もう何回質問するの?ってくらいしつこくて申し訳ありません。昨年の秋に質問した際にも厳し い経営状況は聞いていました。その後の状況として、どうしても確認しておきたいのは「企業の年 度末決算状況」と秋にも結審されるとされていた、メドテックとの「係争案件」のその後の経過で したので、通告しました。

Q:平成21年3月議会で、三井生命からの寄 付の申し出をお断りして以降すでに4年が経過 いたします。

私は当時、沼田市がこの申し出を受け入れて、 庁舎を始め、福祉やその他の活用で、沼田市民 全体の利益につながる選択を主張しましたが、 結果的にはこれを断念したわけです。

市が直接活用する方法を選択せず、沼田都市 開発㈱という第三セクターを管理会社として残 し、民間主導による商業活性化で活路を見出す 方向を選択したわけです。しかし、様々な要因 で経営及び運営はうまくいかず、専門家を招い て「経営検討委員会」を組織し報告書が提出さ れ、沼田市はこれを市の方針としました。

そこで、 沼田都市開発㈱の経営状況の分析 と年度末決算への対応について、 係争案件の 状況説明と今後への対応について、 及び第三 セクターとしての沼田都市開発㈱の評価と今後 へ向けた筆頭株主である本市の対応の検討につ いてと合わせて、市長のお考えを伺います。

A: 当期の沼田都市開発においては、経常収 支では黒字となっているものの、回収不能と見 込まれる債権が生じたため貸倒引当金を計上す ることとなり、<u>3,922万5,500円の純</u> **損失を計上**することとなりました。

申し上げるまでもなく、純損失は企業の一事 業年度の経営成績としての損失であり、大きな 経営上の問題です。

去る5月29日に第11回の口頭弁論期日が 開かれ、裁判所では双方の主張立証が尽くされ たとして弁論を終結しました。

現時点では、最終的な結論が出ていませんの で、内容の詳細は控えさせていただきますが、 沼田都市開発の対応に問題があったとは考えて いません。

今後の動向に留意し、関係者とともに適切に 対応していきたいと考えています。

増資後も、沼田都市開発の経営に直接関与 することはありませんでしたが、平成5年4月 16日のオープン以来20年にわたって、グリー ンベル21の区分所有法上の管理者としての役 割を担ってきた沼田都市開発は、今なお、ビル の存続にとって欠くことのできない中心的な存 在であると認識しており、必要な支援を行って いきたいと考えています。



静観している時ではない と考えるのですが...

私は今、都市開発㈱とグリーンベル21にとっ て必要なことは、沼田市が「お金を出す」こと ではなく、しっかり検討した沼田市としての方 針や考え方を「口に出す」場面と考えているの です。

発行数4000株のうち2400株という圧 |倒的「筆頭株主」としての、さらに沼田市行政 のトップとしてのリーダーシップが問われてい ると考えているのです。

持ち株数、社会的地位の上でも、市長が「こ うしよう!」と提案しなければ、良い案などこ の期に及んでは厳しいと思います。

経営検討委報告書でも「都市開発㈱自身が、 法的整理等による精算を視野にした検討を要す る」と結んでいるが...。(下の説明参照)

関係者の方々も、今の状況下にあっては胸中 察して余りあると推察しています。

沼田都市開発㈱の経営に関する評価・検討報告書

平成22年3月26日 座長:矢島 治夫 【結び】...抜本的な改善・改革が実行できない場 合や資金繰りが困難になると予測される場合は、 自力で経営を維持・継続する可能性は極めて低く、 市もこれまで支援を行ってきたが、これ以上の資 金的支援を行うことは適当でなく、会社自らが、 法的整理等による精算を視野に入れた検討を進め なければならないと思料する。

Q:「西の商業核」としての位置付けになって いますが、すでに集客力は相当衰え、このまま 良いのかとも考えます。グリーンベル21の再検 討や抜本的活用策については、どうお考えかも 是非伺いたいと思います。

A:オープン当時と現在では、社会経済情勢老 大きく変化し商業施設としての再生が容易でな いことも事実ですが、中心市街地西側の核とし てその重要性はいささかも変わっていませんの で、時代のニーズに沿った複合的な利用 なども視野に入れながら、ビル関係者の方々 とともに再生の方向を検討していきます。

「西の商業核」としてのGB21で今 後も活用…本当に商業だけで「核」が 形成できるのでしょうか?「複合ビル

を視野」との答弁でした。

◢ その名の通り「複合ビル」を辞書で調べると 市民サービスや、病院、託児所、集会場、劇場 等の、多様な機能が入っている施設とあります。

ということは...、<u>「公共施設」(市役所</u> 機能)なども視野に入れて活用策を模索して いく?という可能性も出てきたのでしょうか?



右の表などを参考に市 長にとってはイヤ?な質 問もしました。

「短期貸付金」1億2千万余と は何?どこへ貸し付けたのか?

「未収入金」1億3千7百万円 余は、どこへの未収なのか?

さらに「貸倒引当金」が1千7 百万円余~6千5百万円余の訳は? 損益計算表「売上高」8281 万円余は何による収入か?「管理 料収入」「事業収入」に分かれて いるが、どこからのどんな収入か? 最下段の「当期純利益(損失)」 昨年度337万円の利益額。今期 では、3922万円余の損出となっ た原因は?また、これは何を意味 するか?などなど...。

上記のような質問への答弁が表 紙の新聞記事となったわけです。

下の表は都市開発㈱の【損益計算書】の一部です。(単位は円)

科 目	前期 (決算)額	(今期)決算額
売上高	1 1 0 , 3 2 2 , 3 9 8	82,816,343
売上原価	87,359,568	58,843,203
販売費及び一般管理費	19,709,590	12,603,510
営業外収益	3,297,169	1,238,684
営業外費用	256,500	94,507
経常利益	6,293,909	12,513,807
特別損失	2,601,274	51,104,474
当期純利益(損出)	3,370,522	39,225,500

下の表は都市開発㈱の【貸借対照表】の一部です。(単位は円)

科目(資産の部)	前期 (決算)額	(今期)決算額
流動資産	184,879,246	201,793,247
現金及び預金	5,713,355	4 , 7 3 8 , 4 2 1
未収金	292,087	1,578,807
短期貸付金	96,914,598	121,647,027
未収入金	97,191,666	137,271,896
貸倒引当金	17,636,663	64,963,699

複合施設としての活用方法なら、色々あります。 下記の写真と右図は、以前にもニュースで紹介 5 階 合同会社オフィス した塩尻市の再開発ビル「えんぱーく」です。



イベントホール テレビ松本ケーブルビジョン支社など

塩尻市ふるさとハローワーク 4階 塩尻市商工課中心市街地活性化推進室 塩尻商工会議所 アクサ生命保険 など

会議室 多目的ホール 3 階 音楽練習室 食育室 市民サロン学習室

など

協働オフィス 図書館 2 階 NPO法人青い空 塩尻子ども劇場 えんぱーくらぶ 市民活動支援課など

図書館 子育て支援センター 惣菜センターえんぱーく店